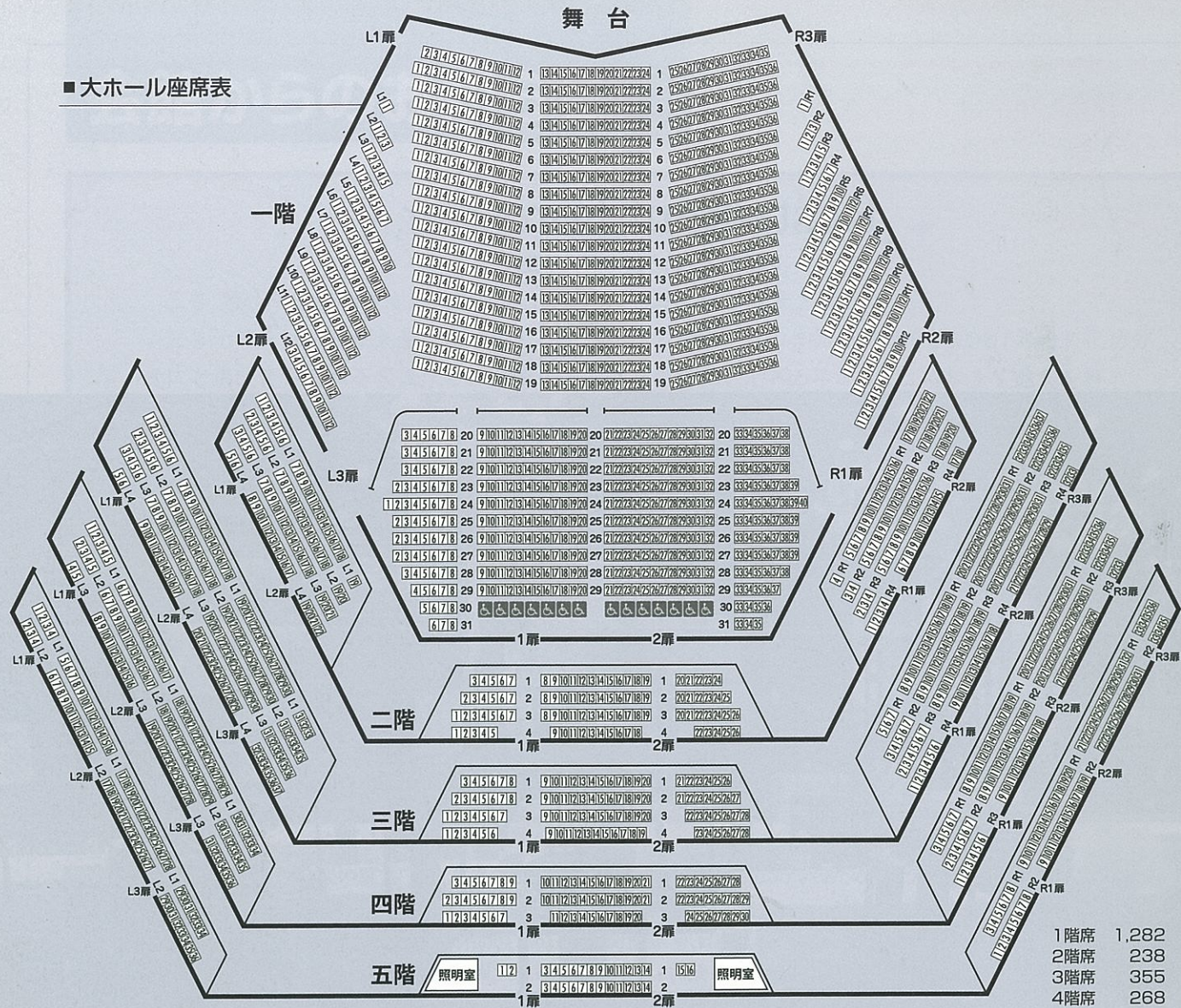
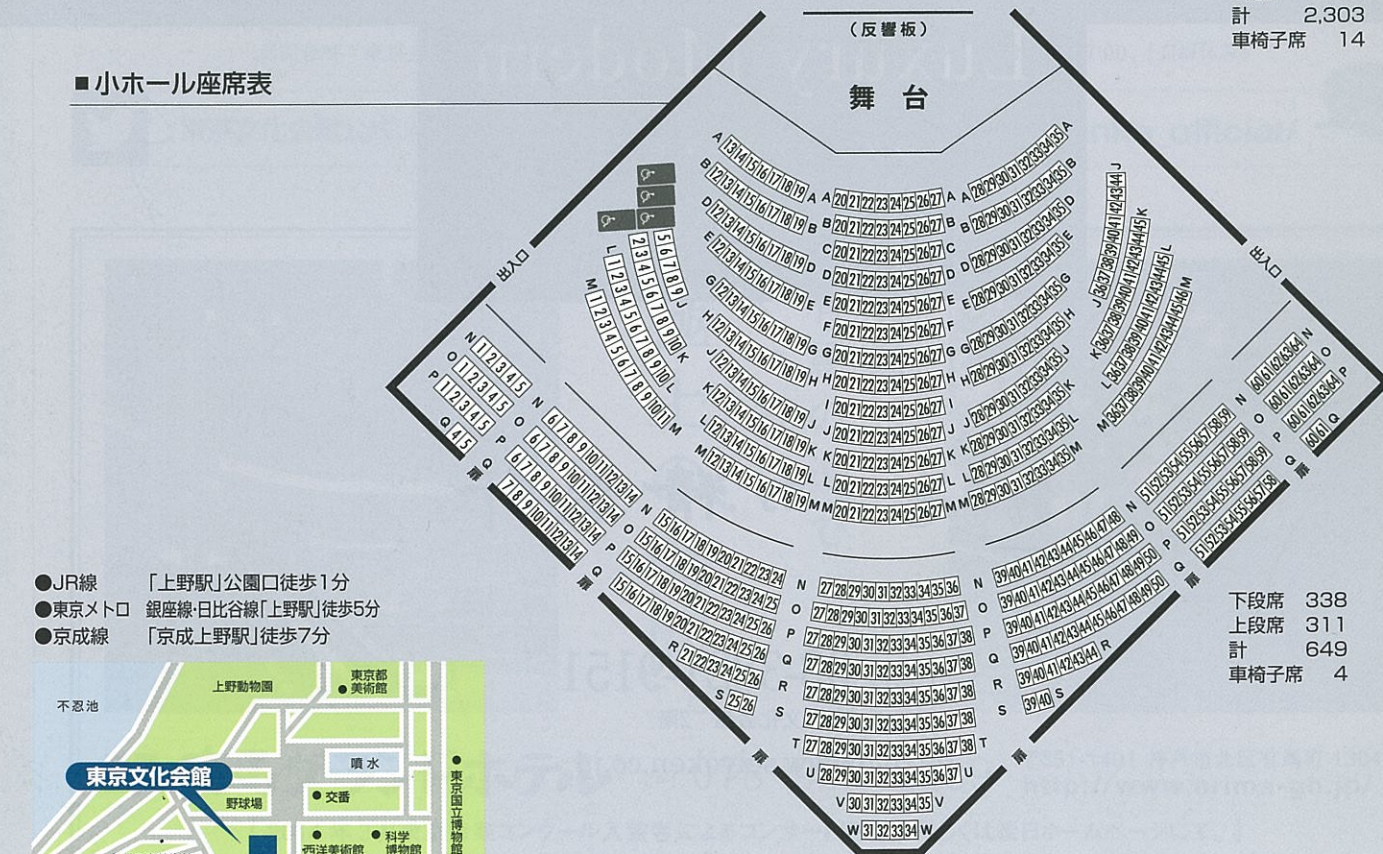


■大ホール座席表



■小ホール座席表



- JR線 「上野駅」公園口徒歩1分
- 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
- 京成線 「京成上野駅」徒歩7分



*当館には駐車場はございません。また、ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。あらかじめご了承ください。

音脈 Vol.53 2014.WINTER

音脈

ONMYAKU
公演情報 1-3
2014.

特集



たいらじょうインタビュー
舞台芸術創造事業「ギリシャ
悲劇 王女メディアの物語」
人形劇俳優たいらじょう×
古楽アンサンブル

第11回東京音楽コンクール優勝者インタビュー



コーン・イシュヴァーン (クラリネット) 田原綾子 (ヴィオラ) 黒若航紀 (ピアノ)

プラチナ・シリーズ第5・6回

東京文化会館主催公演のご案内……………7

木之下晃のレンズは語る……………9

公演情報(1-3月)……………10

音楽資料室より……………16

都響ニュース Vol.30……………17

会館からのお知らせ……………18

平成25年12月1日発行(年4回発行)
発行・編集 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45
03-3828-2111(代)
http://www.tbunka.jp/

デザイン JTDB印刷株式会社
印刷・製本 光村印刷株式会社



東京文化会館モバイルサイト



Vol.53 WINTER

インタビュー①

舞台芸術創造事業「ギリシャ悲劇 王女メディアの物語」 人形劇俳優たいらじょう×古楽アンサンブル たいらじょう(人形劇俳優・演出家)



©Katsumi Kajiyama

東京文化会館から発信する「舞台芸術創造事業」、今年度第2弾となる「ギリシャ悲劇 王女メディアの物語 人形劇俳優たいらじょう×古楽アンサンブル」を3月1日(土)に小ホールで初演します。異彩を放つ人形劇俳優たいらじょうと、古楽アンサンブルによる異色のコラボレーションにより、狂気の王女、メディアのドラマに迫ります。

独自のスタイルで注目を集める人形劇俳優たいらじょうによる斬新な演出、ダンボール素材で作り上げる人形と舞台。古楽アンサンブルはレザール・フロリッサンなどで活躍するセバスティアン・マルクが音楽監修とリコーダー奏者として参加、アンサンブル・レ・ナシオンのメンバーと共に劇の進行により選ばれる、バロック時代の様々な作曲家の作品を奏でます。

このプロダクションの中心に立つたいらじょうのインタビューをお届けします。

——たいらさんは東京文化会館の舞台に立つのは初めてとなります。そのたいらさんの名前を大きく広げるきっかけの1つとなった「R-15の人形劇」とは、どのような考えから発案されたのでしょうか。

大人のための人形劇は決して私が確立したわけではなく、大

昔から存在しており、古くは日本の人形浄瑠璃などは大人が楽しむことを目的とした文化でした。長い歴史の中で、視聴覚教育などに人形劇が取り入れられてゆく中で、なぜか人形劇は“子供のためのもの”とされるようになってしまいました。私は子供の頃からそれが不思議でたまりませんでした。人形劇には、文学、音楽、美術、舞踊、演技など、文化芸術と名のつく全てが凝縮されており、それは正しく“総合芸術”なのです。そして、表情の変わらないはずの人形の顔が、演者の表現力と観客の想像力で変化して見えてくる。観客の心が人形の表情をつくり出すという魔法のような現象…。これは全世代が楽しむ権利のある素晴らしい文化…。それを皆様にお伝えするひとつの手段として、「R-15の人形劇」というネーミングを使用しています。

私は子供達に人形劇を観てもらうことが大好きです。しかしながら、その子供向け公演のチケットでさえ、購入するのは大人たちです。大人の皆さんに人形劇の魅力を知っていただかないことには、この文化の普及は難しい…と思いました。挑戦的なネーミングですが、広く一般的には子供をあやす程度のものと思われがちな人形劇のイメージを払拭させるためのアプローチのひとつでした。何れは「R-15」というネーミングがなくても、人形劇というジャンルが、オペラやバレエ、歌舞伎や演劇などに対する世間一般の認識と並ぶ日が来ることを目指しています。人形劇を、年齢を問わない全ての人の文化に…。それが私の願いです。

——「王女メディア」という題材を選んだ理由をお聞かせください。この作品の魅力、たいらさんの琴線に触れるのはどういうところでしょうか。

既にダンボールのみでの美術に試みた私の作品に、「お花のハナックの物語」と言う作品があります。大変ご好評をいただき、全国公演でも最も数多く上演されている作品となっています。しかしながら「お花のハナック〜」は子供向けの作品で、いつかぜひ、ダンボール素材を使った美術で、大人向けの作品に取り組みたいと思っていました。思い描いていたイメージは以前からあり、それはギリシャ彫刻の世界でした。

今回、東京文化会館さんより、古楽アンサンブルとのコラボレーションのお話を頂戴して、まず浮かんだのはギリシャ悲劇の世界でした。誰もが知る身近な素材を使っただけの演出は、きっと観客の皆様新たな想像の扉を開いていただけるのではないかと期待をして、今回の作品を選択しました。ギリシャ悲劇の中でも、王女メディアと言う役柄や、それを取り巻く世界観は、以前から是非とも演じてみたいと思っておりました。狂気の中に秘めた人間の美しい姿を表現したい…。そう思いながら準備を進めております。

——古楽とのコラボレーションについて伺います。基本的にお一人で全てを作られてきたと思いますが、今回の共演はどのような違いがありそうでしょうか。先日は音楽監修のマルクさんとパリで打ち合わせをされましたが、打ち合わせの感触はいかがだったでしょうか。

これまでも、ひとつの作品を作り上げるためには多くの方々にご協力いただきながら制作をしてきました。演出や美術、出演が自分ひとりであったとしても、演劇は決してひとりではつくれません。また、過去にも様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションは度々行ってきました。しかし、今回特徴的なのは、そのコラボレーションが大掛かりな大作であるということと、全編を通しての生演奏、そして自分の作曲した音楽ではなく、バロック音楽の名曲とのコラボレーションです。そのジャンルに決して詳しくない私は、バロック音楽に触れるところからが今回の挑戦の始まりでした。そして、その時代の音楽の豊かさ、奥深さに感銘を受け、今回の共演がとても楽しみになりました。

本公演で音楽監修を務めてくださるセバスティアン・マルクさんにお会いするため、先日、フランス・パリへと足を運びました。彼の類稀な音楽の才能に、私は絶句するほどの感動を覚えました。そして何より、エネルギッシュでありながらもチャーミングな氏の人柄に触れ、面会中の私は終始感動しっぱなしでした。こんなに素晴らしい方とお仕事をさせていただける喜びを噛み締め、氏の才能と、素晴らしい演奏家の皆さんの力を最大限に発揮していただきながら、これまでにない画期的なコラボレーションが生まれるよう、私も精一杯務めさせていただきます。

——子供向け上演、ワークショップなど多彩な活動をしていますが、この冬は「はなれ瞽女おりん」「毛皮のマリー」そして「王女メディアの物語」と続きます。今回の公演にける意気込みをお聞かせください。

私のライフワークのひとつである“大人のための人形劇”、そ

の中でも代表的な長編作品がこうして関東で続けて上演されることは極めて稀なことです。作品ごとに全く世界観は異なりますが、どの作品も皆様にご喜びいただけることを確信しています。「はなれ瞽女おりん」「毛皮のマリー」も是非ご覧いただき、劇によってのアプローチの違い、演出の工夫などの多彩さを楽しんでいただきながら、最新作の初演となる東京文化会館での「王女メディアの物語」の演出に大きな期待をお寄せいただければ、この公演もより一層に楽しめることと思います。

かつてないコラボレーションの迫力と、ダンボールのみで構成されたためくるめく美術、様々な役柄の演じ分けと激しく情熱的な心象風景に溢れた劇的なドラマを、心ゆくまでお楽しみください。

——東京文化会館の大ホールや小ホールでコンサートなどをお聴きになったことはありますか。その時の印象はいかがでしたか。また、東京文化会館小ホールを下見した時の印象をお聞かせください。

友人や仕事仲間からも呆れられるほどの観劇好きな私は、これまでももちろん何度も東京文化会館へ足を運んでおります。パリ・オペラ座バレエ団の来日公演や、様々なカンパニーによるオペラ公演は、どれも鮮明に印象に残っており、多くの感動を得ながら創作意欲をかきたてられてきました。

今回の公演に際して小ホールの下見をさせていただき、改めてその空間の魅力の虜になりました。彫刻の様な造形で作り上げる今回のダンボールによる美術は、この劇場にとっても映えると思います。劇場内の壁全面もまるで劇空間の一部となって溶け込むことでしょう。そして何より音の響きの良さは、繊細な古楽アンサンブルの演奏にうってつけで、この劇場ならではの素晴らしい劇世界が広がることと思います。

初演は一生に一度しかございません。心地よい緊張感でいっぱいになるであろうこの公演を出演者やスタッフの皆様、そしてお客様と一緒できること、今からとても楽しみにしています。

舞台芸術創造事業 「ギリシャ悲劇 王女メディアの物語」 人形劇俳優たいらじょう×古楽アンサンブル

小ホール

人形劇と古楽アンサンブルによるコラボレーション。ギリシャ三大悲劇詩人、エウリピデスの代表作を現代の感覚にあった演出で取り上げ、人間の情念に迫る音楽劇をお届けします。

平成26年3月1日(土) 15:00開演(14:30開場)

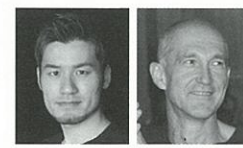
原作▶エウリピデス
脚本・演出・美術・人形操演▶たいらじょう
古楽アンサンブル▶

音楽監修/リコーダー：セバスティアン・マルク
アンサンブル・レ・ナシオン
リコーダー：宇治川朝政
ヴァイオリン：宮崎容子、廣海史帆
ヴィオラ：秋葉美佳

チェロ：懸田貴嗣
コントラバス：角谷朋紀
チェンバロ：福岡 彩

スタッフ▶照明：中村浩実
舞台監督：上原伸二
演出助手：加藤由紀子

曲目▶独創的な劇のイメージに基づき、バロック時代の様々な作曲家の作品から選曲



たいらじょう S.マルク

料金 S席5,800円 A席3,800円 B席2,000円(B席売切) ※各種割引あり
特別協賛 レンゴー株式会社〔舞台美術素材提供〕

チケット取扱 TS ぴあ e+ ローズ ヴォイス・フアクトリー

Interview 2

インタビュー②

第11回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)、 田原綾子(ヴィオラ)、黒岩航紀(ピアノ)

第11回東京音楽コンクールの本選が8月20日～25日に行われました。今年はピアノ、弦楽、木管、声楽の4部門が開催され、ピアノ部門、弦楽部門、木管部門で優勝者が決まりました。優勝者のインタビューをお届けします。



木管部門優勝者 コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)
1990年生 ハンガリー国立リスト音楽院卒



—クラリネットを始めたきっかけ、音楽家の道に進もうと思ったきっかけを教えてください。
父がクラリネット奏者、母がフルート奏者で、クラリネットは9歳から習い始めました。父のクラリネットを聴いて育ったので、父に憧れ、早く私もこの楽器を吹きたいと思っていました。「音楽家になりたい」と考えたことは一度もなく、自然にそうなったと思います。

—東京音楽コンクールに応募した経緯を教えてください。
コンクールはインターネットでチェックしていました。1年前から拠点を(ハンガリーから)日本に移すことを決めていました。コンクールの応募条件に国内在住とあったので、これをきっかけに日本に拠点を移すことを決めました。

—小ホールでの第1次・第2次予選、大ホールでの本選、オーケストラとの共演はいかがでしたか。
大ホールは本当に大きく、こんなに大きいホールは初めてで音が届く不安でしたが、気持ちよく演奏できました。プロのオーケストラと共演するのも初めてでした。指揮者の円光寺先生は本当に素晴らしく、私が演奏したいことを汲み取ってくださり、音楽を引き出してくれました。

—尊敬している演奏家や、理想としている演奏家などはいらっしゃいますか。
私は演奏家、音楽家を尊敬するのはもちろんのこと、音楽そのものを尊敬しています。尊敬する演奏家はたくさんいますが、一人挙げるとすればマルティン・フレストです。彼はクラリネット奏者というより、尊敬する「音楽家」です。

—今後、どのような音楽家になりたいですか。
最も重要なのは、常に学び、常に発展することだと思います。そのような音楽家になりたいです。

弦楽部門優勝者 田原綾子(ヴィオラ)
たはらあやこ 1994年生 桐朋学園大学1年在学中



—ヴィオラを始めたきっかけ、音楽家の道に進もうと思ったきっかけを教えてください。
ヴァイオリンは5歳から始めました。きっかけは、どうやら自分からやりたいと言ったらしいです。ヴィオラは高校2年生から始めました。人を楽しませること、喜ばせるのがもともと好きでした。そして演奏することはもちろん、「音楽」が好きという気持ちが強く、周りの支えもあり音楽高校を受験しました。

—東京音楽コンクールに応募した経緯を教えてください。
ヴィオラを習い始め、この楽器の魅力を感じ、将来はヴィオラ奏者になりたいと思いました。コンクールは受けるなら

大きいものを、という気持ちもあり、また、同門の先輩も受けていたので、私もチャレンジのつもりで受けました。

—小ホールでの第1次・第2次予選、大ホールでの本選、オーケストラとの共演はいかがでしたか。
東京文化会館で演奏するのは初めてでしたが、楽しく演奏できました。大ホールもとても弾きやすく、弾いている感覚は小ホールとあまり変わりませんでした。オーケストラとの共演にあたり、経験が豊富な先輩からのアドバイスもあり、気負わずに「大きな室内楽」と思い演奏することを心がけました。指揮者の飯森先生やオーケストラからのアドバイス、サポートもすごく大きく、気持ちよく演奏できました。

—尊敬している演奏家や、理想としている演奏家などはいらっしゃいますか。
今井信子先生です。ヴィオラのために全てを捧げるという姿勢を尊敬していて、憧れの人です。

—今後、どのような音楽家になりたいですか。
自分が満足できる演奏を追求するのはもちろんですが、聴いた人が幸せになっていただけるような音楽家になりたいです。

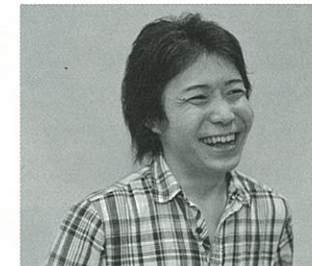
ピアノ部門優勝者 黒岩航紀
くろいわこうき 1992年生 東京藝術大学4年在学中

—ピアノを始めたきっかけ、音楽家の道に進もうと思ったきっかけを教えてください。
ピアノは3歳くらいから始めました。姉が音楽教室に通っていて、付いていくうちに、弾いてみたいと思いました。音楽家になる「これは」というきっかけは無く、ずっとピアノ一筋で、この道に進むのが一番自然でした。

—東京音楽コンクールに応募した経緯を教えてください。
ずっとあの・小ホールで弾きたいと思っていました。第4回のピアノ部門第2位(最高位)の齊藤一也さんが同門で、コンクールの存在を近く感じたのはその時です。また、このコンクールは「ご褒美がいい」と先生から聞いていて、育てたいという「親心」が強いコンクールという印象がありました。

—小ホールでの第1次・第2次予選、大ホールでの本選、オーケストラとの共演はいかがでしたか。
大・小ホール、共に初めてでした。客として何度も通っていて、大ホールはずっと憧れのホールでした。舞台に立ってみると、大きさは客席から見ると感じませんでした。プロのオーケストラとの共演は初めてでしたが、指揮者やオーケストラとのコミュニケーションに関してはスムーズだったと思います。指揮者の梅田先生や日本フィルの皆さんが私のやりたいことを汲み取ってくださり、すごいなあと思いました。

—尊敬している演奏家や、理想としている演奏家などはいらっしゃいますか。
好きなピアニストはたくさんいます。いわゆる巨匠もそうですが、周りにいる同級生、先輩後輩にもいます。



—今後、どのような音楽家になりたいですか。
クラシックを好きじゃない、普段聴かない人も喜ばせられる、愛される演奏をしたいです。そして何よりも、偉大な作曲家たちを好きになってもらえるような演奏をしたいです。

撮影：青柳 聡

第11回東京音楽コンクール審査結果

	ピアノ部門	弦楽部門	木管部門	声楽部門
第1位	黒岩航紀	田原綾子(ヴィオラ)	コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)	該当者なし
第2位	今田 篤 小林海都	篠原悠那(ヴァイオリン)	多久和怜子(フルート)	澤江衣里(ソプラノ)
第3位	該当者なし	福田俊一郎(ヴァイオリン)	梶川真歩(フルート)	中江早希(ソプラノ)
入 選	佐藤元洋	グレイ理沙(チェロ)	伊藤優美(クラリネット)	岡 昭宏(バリトン) 嶋原奈美(ソプラノ)
聴衆賞	黒岩航紀	田原綾子(ヴィオラ)	コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)	岡 昭宏(バリトン)

第11回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

大ホール

平成26年1月19日(日) 14:00開演(13:20開場)

出演 ▶クラリネット：コハーン・イシュトヴァーン
*木管部門第1位及び聴衆賞
ヴィオラ：田原綾子 *弦楽部門第1位及び聴衆賞
ピアノ：黒岩航紀 *ピアノ部門第1位及び聴衆賞
指揮：梅田俊明
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
司会：朝岡 聡

曲目 ▶ヨハン・シュトラウスⅡ：ワルツ「芸術家の生活」
シュボア：クラリネット協奏曲第2番 変ホ長調 op.57
バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 遺作(シュレイ補筆版)
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 op.23



梅田俊明 朝岡 聡
©三浦興一

料金 指定2,000円 ※各種割引あり
主催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)／読売新聞社／花王株式会社／東京都協賛
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社／株式会社コンサートサービス／サントリーホールディングス株式会社／東京ガス株式会社
東京地下鉄株式会社／三井住友海上火災保険株式会社／森舞台機構株式会社
協力 新日本フィルハーモニー交響楽団／東京交響楽団／東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団／東京都交響楽団／東京フィルハーモニー交響楽団
日本フィルハーモニー交響楽団／読売日本交響楽団／東京オーケストラ事業協同組合

チケット取扱 TS e+

Music Weeks in TOKYO 2013 ミュージック・エデュケーション・プログラム 国際連携企画～カーザ・ダムジカ～

このプログラムは最先端のエデュケーション・プログラムを実施しているポルトガルの劇場カーザ・ダムジカと連携し、ワークショップを通して音楽や芸術に対する関心を高めながら、自己表現能力やコミュニケーション能力を養うことにより豊かな心を育てることを目的とした取り組みです。

プログラム1 公開講座

カーザ・ダムジカのジョルジュ・ブレンダス氏にカーザ・ダムジカで実践されているワークショップの紹介を通じて、教育普及プログラムとその重要性についてお話しいただきます。

12月6日(金) 18:30開講(18:00開場)

会場▶東京文化会館 会議室
講師▶ジョルジュ・ブレンダス(カーザ・ダムジカ エデュケーション・プログラム・コーディネーター) ※通訳付
聴講料▶無料(事前申込制: 申込は締め切りました)



ジョルジュ・ブレンダス

プログラム2 ワークショップ・リーダー育成プログラム

カーザ・ダムジカのワークショップ・リーダー指導のもと、実際に子供・ファミリー向けのワークショップ創作をグループに分かれて行います。座学だけでは学べない実践に沿った育成プログラムです。

12月6日(金)～9日(月) 及び 2月6日(木)～9日(日)

※12月及び2月の両コースにご参加いただけます。
※12月10日～2月5日期間中に、ワークショップ創作作業を数日予定しています。

会場▶東京文化会館、文京シビックセンター、アカデミー音羽、東京芸術劇場
講師▶ジョルジュ・ブレンダス、パウロ・ネット、ジョルジュ・ケイジ(カーザ・ダムジカ) ※通訳付
内容▶●カーザ・ダムジカ・ワークショップ・リーダーによるデモンストレーション
●グループ毎のワークショップ制作
●選ばれたワークショップ作品の一般公開(東京文化会館オリジナル・ワークショップ)
●最優秀と認められた受講生1名をカーザ・ダムジカ(ポルトガル、ポルト)に研修生として1週間派遣(2014年3月予定)。渡航費及び宿泊費は東京文化会館が負担。
受講料▶10,000円(申込は締め切りました)

プログラム3 ワークショップ～子供からファミリーまで～

ワークショップ① ボディ・パーカッション
(カーザ・ダムジカ オリジナル作品)

みんなが生まれながら持っている音の力を発見しよう!
特別な能力は何も必要じゃない。手を叩いたり、飛び跳ねたり、ビートボックスをしたり、頭のてっぺんからつま先までが面白い打楽器になる!

2月8日(土)
10:30～11:30(10:00開場)

会場▶東京文化会館 小ホール
対象▶6歳～大人
定員▶50名程度



ワークショップ② リズミカル・キッチン
(カーザ・ダムジカ オリジナル作品)

お皿、ポット、グラス、色々な食器で音とリズムの料理を作ろう!
いつも使っているキッチン用品がこれまでとは違うものに見えるはず!!

2月8日(土)
15:30～16:30(15:00開場)

会場▶文京シビックセンター
レクリエーションホール
対象▶小学校1～3年生
定員▶30名程度



ワークショップ③ コオロギの大冒険
(カーザ・ダムジカ オリジナル作品)

2匹の元気なコオロギと一緒に大冒険にいこう!
山や谷、そしてピクニックで発見する自然の音、変わった音、どんな音でも楽しい音楽に大変身。

2月9日(日) 11:00～12:00(10:30開場)

会場▶東京文化会館 小ホール
対象▶生後6か月～18か月
定員▶15名程度
※乳児1名につき保護者2名まで参加可



ワークショップ④ 東京文化会館オリジナル・ワークショップ

今回のプログラム2「ワークショップ・リーダー育成プログラム」で生み出される東京文化会館発のオリジナル・ワークショップ。内容詳細は1月にホームページなどで発表予定です。どうぞ楽しみに!

a:2月8日(土) 13:00～14:00(12:30開場)

会場▶文京シビックセンター 多目的室 対象▶生後19か月～3歳 残席僅少

b:2月9日(日) 14:00～15:00(13:30開場)

会場▶東京文化会館 リハーサル室 対象▶4～6歳(未就学児)

c:2月9日(日) 15:30～16:30(15:00開場)

会場▶東京文化会館 小ホール 対象▶3歳～大人

プログラム3 参加料500円 ※各ワークショップ、約1時間を予定しています。 ※途中入場はできません。
チケット取扱 TS e+ (ワークショップ④cのみ) シビックチケット (ワークショップ②、④aのみ)

主催 東京都/東京文化会館・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団) 共催 文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー)
協力 上野学園大学 後援 ポルトガル大使館、台東区教育委員会

東京文化発信プロジェクトとは
東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。都内各地での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会の提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。 www.bh-project.jp

チケットはこちらから

- TS 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/ticket/
 - 都響ガイド 03-3822-0727 http://www.tms.or.jp/
 - チケットぴあ 0570-02-9999 http://t.pia.jp/
 - e+ イープラス http://eplus.jp/t-bunka/
 - ローソンチケット 0570-000-407 http://l-tike.com/
 - ヴォイス・ファクトリー チケットデスク 03-5388-9990
 - シビックチケット シビックチケット 03-5803-1111
- ※各種割引:東京文化会館友の会のチケット取扱は、東京文化会館チケットサービスのみ。
※都合により曲目等、変更の可能性がございますのでご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮いただいております。
- お問合せ
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表)
www.t-bunka.jp Twitter@tbunka_official

木之下晃の語る
レンズは語る

写真・文 木之下晃

若手指揮者の雄、ダニエル・ハーディングがスカラ座の来日公演に帯同。東京文化会館で、ヴェルディの『ファルスタッフ』のピットに入った。ハーディングのオペラ作りは、スカラ座から高い評価を受けていて、今回の来日となった。

彼がスカラ座にデビューしたのは30歳の時で、05年のシーズン開幕を飾るモーツァルトの『イドメネオ』だった。好評でその後、07年にR・シュトラウスの『サロメ』、08年バルトークの『青ひげ公の城』とダッラピッコラの『囚われ人』。11年には『カヴァレリア・ルステイカーナ』と『道化師』。そして、今シーズンは1月に新演出の『ファルスタッフ』を振り、それを持って来日した。

スカラ座のオーケストラに10年から副首席コンサートマスターとして就任した土橋絵里子さんが「とても熱心な勉強家で、そのことが演奏してよく伝わってくる」と語っていたように、着実にキャリア・アップの道を登っている。

ハーディングは1975年イギリスのオックスフォード生まれ。ケンブリッジ大学在学中の94年に、未だ19歳の若さでパーミンガム市交響楽団を指揮してデビュー。サイモン・ラトルやクラウディオ・アバドなどが注目し、96年には、「ベルリン芸術週間」に抜擢されてベルリン・フィルを振った。

98年にエクサンプロヴァンス音楽祭で『ドン・ジョヴァンニ』を指揮してオペラ・デビュー。その時、私は現地で取材、26歳の彼と初めて出会った。オフ・ステージの彼は無邪気で、まるで少年のような華奢な感じであった。翌99年に同音楽祭を率いての引越越し公演で初来日した。

東京文化会館には、01年に当時、音楽監督を務めていたドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブルーメンで初登場。シューマンの交響曲第3番「ライン」などを演奏。10年には、現在も音楽監督であるスウェーデン放送交響楽団とR・シュトラウスの『ドン・ファン』などを指揮して、大器の才能を見せた。

親日家で10年から新日本フィルのミュージック・アドバイザーとなり、12年か

ダニエル・ハーディング
～童心を持ち続ける人



ダニエル・ハーディング(ミラノ・スカラ座管弦楽団) 2013.9.5 東京文化会館 ©Akira KINOSHITA

ら軽井沢の大賀ホールの芸術監督も務めている。

「3.11」の東日本大震災を東京で体験。地震の瞬間はホテルからすみだトリフォニーホールに向かうタクシーの中だったとか。座席から飛び上がって驚天したという。その日は新日本フィルの定期演奏会で、オーケストラよりも少ない聴

衆に対して、予定したプログラムを指揮。帰宅困難になった彼らと共に一夜を過ごした。

彼の音楽への集中力は凄く、そのためによく忘れ物をする。指揮棒だったり、楽譜だったり。でもとても愛すべきチャーミングな人柄である。

3日 (金) 15:00

東京文化会館「響の森」vol.34 ニューイヤーコンサート2014 主催公演 P.7参照



4日 (土) 15:00 5日 (日) 14:00

キエフ・バレエ「眠りの森の美女」



8日 (水) 15:30

「天平楽府と聲明」新春公演



11日 (土) 18:00 12日 (日) 13:30 18:00

2014都民芸術フェスティバル参加公演 日本バレエ協会「アンナ・カレーニナ」



13日 (月・祝) 10:00

平成25年度 東京都高等学校文化祭 音楽部門中央大会

18日 (土) 15:00

オペラ「夕鶴」(團伊玖磨作曲)



19日 (日) 14:00

第11回 東京音楽コンクール 優勝者コンサート



22日 (水) 19:00

警視庁創立140年記念 警視庁音楽隊グランドコンサート



23日 (木) 19:00

東京都交響楽団 第765回定期演奏会

31日 (金) 18:30

2014都民芸術フェスティバル参加公演 藤原歌劇団「オリイ伯爵」

4日 (土) 14:00

河野正幸/合唱指揮リサイタル〜指揮生活35年を記念して〜

5日 (日) 19:00

藤井一興ピアノリサイタル

6日 (月) 19:00

小澤洋介チェロリサイタル

7日 (火) 19:00

桜友女声合唱団 創立35周年記念 第17回演奏会

8日 (水) 19:00

箏の会SIFY5演奏会vol.3

9日 (木) 19:00

近藤伸子ピアノリサイタル

10日 (金) 15:00

新春の喜びを歌にのせて

11日 (土) 17:30

ドビュッシーの世界

12日 (日) 14:00

吉岡孝悦ニューイヤーマリンバコンサート

14日 (火) 19:00

遠藤志葉ピアノリサイタル

15日 (水) 19:00

一柳慧 80th FESTA!

16日 (木) 19:00

21世紀音楽の会 第11回演奏会

17日 (金) 19:00

日本テレマン協会創立50周年記念 第216回定期演奏会

18日 (土) 14:00

西川茉莉奈ヴァイオリンリサイタル

19日 (日) 12:30

辛島輝治喜寿記念演奏会

22日 (水) 11:00

東京文化会館モーニングコンサート Vol.77

23日 (木) 19:00

マティアス・ヨハンセン&植原晴子デュオリサイタル

24日 (金) 19:00

モルゴア・カールデット第39回定期演奏会

25日 (土) 13:30

末永匡ピアノリサイタル

26日 (日) 19:00

TSUKEMEN LIVE 2014

27日 (月) 18:45

伊藤暉子ピアノリサイタル

28日 (火) 14:00

津留崎直紀&小林道夫 バッハの調べ

29日 (水) 19:00

日本モーツァルト協会第555回例会

30日 (木) 19:00

2014都民芸術フェスティバル参加公演 室内楽シリーズNo.13

31日 (金) 18:30

二期会ロシア歌曲研究会 第17回定期演奏会

長尾洋史のベートーヴェン

Music Weeks in TOKYO 2013

プラチナ・シリーズ【第5回】

小原孝、三ツ石潤司(Pf)

特集 出演者インタビュー 東京文化会館主催公演のご案内 木之下晃のレンズは語る 公演情報 1月3日 音楽資料室より 都響ニュース 会館からのお知らせ

2日(日) 15:00 ※作品解説 14:15より

2014都民芸術フェスティバル参加公演
藤原歌劇団「オリイ伯爵」(ロッシーニ作曲)

出演 オリイ伯爵 : アントニーノ・シラゲーザ
アデル : 光岡暁恵
伯爵の教育係 : 彭康亮
インリエ : 松浦麗
ランボー : 森口賢二
ラゴンド : 吉田郁恵
アリス : 宮本彩音
騎士 : 岡坂弘毅

演奏 アントネッロ・アッレマンディ(指揮)
東京フィルハーモニー交響楽団

演出 松本重孝
料金 S18,000 A15,000 B12,000 C9,000 D6,000 E4,000 F2,000
学生(24歳以下)S~D各席半額

問合せ 日本オペラ振興会チケットセンター 044-959-5067



アントニーノ・シラゲーザ (両日) 佐藤美枝子 (1/31) 光岡暁恵 (2/2)

6日(木) 18:30
7日(金) 18:30
8日(土) 14:00
9日(日) 14:00

東京バレエ団初演「ロミオとジュリエット」(ノイマイヤー版)

出演 ジュリエット : 河谷まりあ(6・9日)
エレヌ・ブシェ(7日)
沖香葉子(8日)
ロミオ : 後藤晴雄(6・9日)
ティアゴ・ボァティン(7日)
柄本弾(8日)

演奏 ベンジャミン・ボーブ(指揮)
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

振付 ジョン・ノイマイヤー

料金 S11,000 A9,000 B7,000 C5,000 D4,000 E3,000

問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



ハンブルグ・バレエの公演より ©Holger Badekow

19日(水) 18:30
20日(木) 14:00
22日(土) 13:00
23日(日) 13:00

2014都民芸術フェスティバル参加公演
東京二期会「ドン・カルロ」(ヴェルディ作曲)

出演 (19・22日) (20・23日)
フィリッポII世 : 伊藤純 : ジョン ハオ
ドン・カルロ : 福井敬 : 山本耕平
ロドリゴ : 成田博之 : 上江隼人
宗教裁判長 : 斉木健詞 : 加藤宏隆
エリザベッタ : 横山恵子 : 安藤赴美子
エポリ公女 : 谷口睦美 : 清水華澄
二期会合唱団

演奏 ガブリエーレ・ヴェッコ(指揮)
東京都交響楽団

演出 デイヴィッド・マクヴィカー

料金 [19・22・23日] S18,000 A14,000 B10,000 C8,000 D6,000 E2,000 学生2,000
[20日(平日マテネ特別料金)] S16,000 A12,000 B9,000 C8,000 D6,000 E2,000 学生2,000

問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831
チケットスペース 03-3234-9999



福井敬 ©福里幸夫 山本耕平 ©Monika Rittershaus

27日(木) 18:30
28日(金) 13:00
3/1(土) 18:30
3/1(日) 13:00

アメリカン・バレエ・シアター「マノン」

出演 マノン : ディアナ・ヴィシニョワ(27日・3/1)
ボリーナ・セミアノワ(28日)
ジュリー・ケント(28日)
デ・グリュウ : マルセロ・ゴメス(27日・3/1)
コリー・スターンズ(28日)
ロベルト・ボッレ(28日)

演奏 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

振付 ケネス・マクミラン

料金 S22,000 A19,000 B16,000 C13,000 D10,000 E7,000

問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040



©MIRA

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館及び他会場で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、インターネットでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

◆営業時間 10:00~19:00 電話・窓口
◆TEL 03-5685-0650 ◆HP <http://www.t-bunka.jp/>
◆休業日(12月~3月) 12月 16日(月)* 17日(火)* 29日(日)* 30日(月)*
1月 1日(水) 2日(木) 20日(月) 21日(火)
2月 10日(月) 11日(火)
3月 3日(月) 4日(火)

*電話のみ営業 10:00~18:00

●掲載情報は2013年11月10日現在のものです。
●主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。詳しくは各主催者にお問合せください。
アルト(A)/アコーディオン(Ac)/バロン(Br)/バス(Bs)/バスバロン(Bs-Br)/バンドネオン(Bn)/カウンターテナー(CT)/コントラバス(Cb)/クラリネット(Cl)/チェンバロ(Cem)/ドラムス(Ds)/ユーフォニアム(Eu)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(Gt)/ヴィオラ・ダ・ガンバ(Vb)/ハープ(Hp)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/メソソプラノ(Ms)/マリンバ(Mar)/オーボエ(Obo)/オルガン(Og)/ピアノ(Pi)/パーカッション(Pc)/ソプラノ(S)/サクソ(Sax)/テノール(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)/チューバ(Tu)/ヴィオラ(Va)/ヴィブラフォン(Vib)/チェロ(Vc)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)

1日(土) 13:30

川井郁子 ヴァイオリンコンサート~華麗なる円舞曲~
共演 石岡久乃(Pf)
曲目 川井郁子:「追憶の海」~映画「北のカナリアたち」のメインテーマ 他
料金 指定5,500
東京音協 03-5774-3030

2日(日) 14:00

都響メンバーによる室内楽トークコンサートVol.18
《序奏とアレグロ》
出演 東京都交響楽団メンバーによるアンサンブル 山宮るり子(Hp)
曲目 ラヴェル:序奏とアレグロ 他
料金 S4,000 A3,000 都響ガイド 03-3822-0727

3日(月) 19:00

ムジカ・ボヘミカ第29回ピアノ演奏会
ヤン・ホラーク教授メモリアル
出演 山岸正裕、小口奈緒、北條陽子、館岡真澄(Pf)
曲目 ドヴォルジャーク:ユモレスク op.101より 1,4,7,8 他
料金 自由3,500 ムジカ・ボヘミカ 045-822-8740

4日(火) 19:00

佐伯周子ペーレンライター新シューベルト全集に拠る
ピアノ曲完全全曲演奏会Vol.14
曲目 ピアノソナタ D279+D277A+D346(新補筆完成版) 他
料金 自由3,000 学生1,000
ピアノミュージックジャパン 044-271-7027

5日(水) 19:00

小野美咲&ルーベン・ゲルソン デュオリサイタル
出演 小野美咲(Ms) ルーベン・ゲルソン(Bs) 越智晴子(Pf)
曲目 ロッシーニ:歌劇「セビリアの理髪師」より二重唱「やわらかな愛の」 他
料金 指定3,500 フェューチャーデザイン 03-5730-0050

6日(木) 19:00

演奏活動40周年記念 うたのひとときソプラノ岡野登喜江独唱会
「珠玉のオペラアリアを歌う!!PART XVI-イタリア・オペラの作曲家たち-(その6)」
共演 安芸 遥子(Pf)
曲目 ヴェルディ:歌劇「アイダ」より「勝ちて帰れ」 他
料金 自由4,000 シニア3,000 学生2,000
TOKIプロ 042-361-8451

7日(金) 18:30

日本合唱協会 第190回定期演奏会「日唱委嘱作品・初演作品」
出演 北原幸男(指揮) 小田裕之(Pf)
曲目 高田三郎:水のいのち 他
料金 指定4,000(当日4,400) 自由3,500(当日3,800) ベア5,500(前売のみ)
65歳以上2,500* 学生券1,000* ※予約のみ
日唱 03-3791-4088

8日(土) 14:00

Music Weeks in TOKYO 2013
ミュージック・エデュケーション・プログラム
国際連携企画~カーザ・ダムジカ~
ワークショップ ~子供からファミリーまで~
8日 10:30 [ワークショップ1] ボディ・パーカッション
9日 11:00 [ワークショップ3] ココロの冒険
15:30 [ワークショップ4(c)] オリジナル・ワークショップ
参加料 500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

9日(日) 19:00

門前啓一郎ピアノリサイタル
曲目 フランク:プレリュード、コラールとフーガ 他
料金 自由3,000 学生1,000 新演奏家協会 03-3561-5012

12日(水) 19:00

東京文化会館モーニングコンサート Vol.78 主催公演 P.7参照
出演 小川響子(Vn) 山中惇史(Pf)
曲目 フランク:ヴァイオリン・ソナタ イ長調 他
料金 自由500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

13日(木) 11:00

2014都民芸術フェスティバル参加公演
室内楽シリーズNo.13「弦楽四重奏の夕べ」
出演 徳永二男、漆原朝子(Vn) 川崎和憲(Va)
毛利伯郎(Vc)
曲目 ハイドン:弦楽四重奏曲第67番 op.64-5「ひばり」 他
料金 指定3,000 日本演奏連盟 03-3539-5131

14日(金) 19:00

平田耕治コンサート2014
出演 平田耕治(Bn) 他
曲目 未定
料金 指定5,500
東京音協 03-5774-3030

15日(土) 14:00

宇野功芳企画第3弾 佐藤久成ヴァイオリン・リサイタル
共演 小林重矢乃(Pf)
曲目 モーツァルト:ヴァイオリンソナタ ホ短調 K304 他
料金 S5,000 A4,000 学生3,000*主催販売のみ
コンサートイマジ 03-3235-3777

16日(日) 14:00

荒木玉緒ユーフォニアム・リサイタル 東京本公演
共演 三界晶子(Pf) 高田亮(Mar) 佐藤和彦(Tu)
曲目 ゴーランド:ユーフォニアム協奏曲 他
料金 自由3,000(当日3,500) 高校生以下1,000(当日1,500)
荒木玉緒 080-4141-7546

17日(月) 19:00

フランチェスコ・テオビニ&建孝三 ギターデュオリサイタル
曲目 イエベス:禁じられた遊び 他
料金 指定4,500
MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999

18日(火) 19:00

第21回東京藝術大学サクソフーン専攻生による演奏会
曲目 ボロディン:交響曲第2番より 他
料金 自由1,200(当日1,500)
東京藝術大学サクソフーン科(藤本) 090-2440-1538

19日(水) 19:00

前田健治ピアノリサイタル
曲目 ショパン:幻想ポロネーズ 他
料金 自由4,000 学生3,000
インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870

20日(木) 18:30

安田正昭ピアノ・リサイタル
曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第29番「ハンマークラヴィア」 他
料金 自由3,500 銀河企画 0422-52-0429

21日(金) 19:00

八代亜紀モナムール by 前田憲男
共演 前田憲男(Pf)
曲目 雨の暮情 他
料金 指定7,000 東京音協 03-3204-9933

22日(土) 14:00

青薔薇海賊団2014コンサート
出演 井ノ上了史、上原正敏、松村英行(T) 北村晶子(Pf) 他
曲目 トステイ:歌曲メドレー(青薔薇海賊団スペシャル) 他
料金 自由4,000
ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102

23日(日) 13:00

混声合唱団板橋アルモニイ第12回定期演奏会
出演 清水雅彦(指揮) 平塚洋子(Pf)
曲目 大田桜子:混声合唱組曲「母の手」 他
料金 自由1,000
混声合唱団板橋アルモニイ(小野) 03-3963-9621

24日(月) 19:00

中畑淳ピアノリサイタル
曲目 シューベルト:ピアノソナタ第18番「幻想」 他
料金 自由3,500 学生2,500
ハラヤマミュージックエンタープライズ 03-3587-0218

25日(火) 11:00

日本モーツァルト協会第556回例会「フィガロの結婚」
出演 須藤慎吾(Br) 西正子(S) 大川博(Br) 山口佳子(S)
曲目 モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」K492 全4幕
セミステージ形式(字幕付き原語上演)
料金 自由6,000 学生2,000
日本モーツァルト協会 03-5467-0626

26日(水) 19:00

大澤一彰テノールリサイタル
共演 本田聖嗣(Pf)
曲目 ヴェルディ:歌劇「リゴレット」より「女心の歌」 他
料金 指定4,000 学生2,000
東京コンサーツ 03-3226-9755

27日(木) 19:00

創遊・楽落ららぶVol.27
音楽家と落語家のコラボレーション 主催公演 P.7参照
出演 春風亭小柳枝(落語)
曲目 落語と音楽のコラボレーション「二番煎じ」 他
料金 自由500
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

28日(金) 19:00

天野乃里子チェンバロリサイタル
曲目 J.S.バッハ:バルティータ第4番 BWV828 他
料金 自由3,500 学生2,000
ミリオコンサート協会 03-3501-5638

29日(土) 19:00

石水晶子ソプラノ・リサイタル
出演 石水晶子(S) 山田剛史(Pf)
曲目 ラヴェル:5つのギリシャ民謡 他
料金 自由2,500 日本演奏連盟 03-3539-5131

特集 出演者インタビュー 東京文化会館主催公演のご案内 木之下晃のレンズは語る 公演情報(1-3月) 音楽資料室より 都響ニュース 会館からのお知らせ

1日(土) 13:00

アメリカン・バレエ・シアター「マノン」
出演 マノン : ディアナ・ヴィシニョーフ
デ・グリュエ : マルセロ・ゴメス
演奏 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
振付 ケネス・マクミラン
料金 S22,000 A19,000 B16,000 C13,000 D10,000 E7,000
問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040



©Gene Schiavone

6日(木) 19:00

都民劇場音楽サークル 第615回定期公演
ウラディーミル&ヴォフカ・アシュケナージ ピアノ・デュオ
曲目 シューベルト: ハンガリー風ディヴェルティメント
ブラームス: ハイドンの主題による変奏曲
ボロディン: だったん人の踊り
ストラヴィンスキー: 春の祭典
料金 S10,000 A8,000 B6,500 C5,000
問合せ 都民劇場 03-3572-4311



©Susanne Holt

7日(金) 18:30

マンハッタン・ジャズ・オーケストラ ジャパンツアー2014
出演 デビット・マッシューズ(指揮・Pf) 他
曲目 A列車で行こう スウィング・スウィング・スウィング 他
料金 S7,000 A5,500
問合せ 東京労音 03-3204-9933



デビット・マッシューズ

13日(木) 18:30

パリ・オペラ座バレエ団「ドン・キホーテ」
出演 キトリ: リュドミラ・バリエロ(13日・15夜)
ミリアム・ウルド=ブラーム(14日・16日)
アリス・ルナヴァン(15日)
バジル: カール・パケット(13日・15夜)
マチアス・エイマン(14日・16日)
ジョシュア・オフアルト(15日)
演奏 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
振付 ルドルフ・ヌレエフ、マリウス・ブティバ
料金 S25,000 A22,000 B19,000 C15,000 D11,000 E7,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



©Icare

20日(木) 18:30

パリ・オペラ座バレエ団「椿姫」
出演 マルグリット: オレリー・デュボン(20日・22日)
イザベル・シアラヴォラ(21日・22夜)
アニエス・ルテステュ(23日)
アルマン: エルヴェ・モロー(20日・22日)
マチュー・ガニオ(21日・22夜)
ステファン・ピュリオン(23日)
演奏 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
振付 ジョン・ノイマイヤー
料金 S25,000 A22,000 B19,000 C15,000 D11,000 E7,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



©Sébastien Mathé

24日(月) 19:00

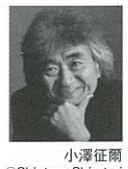
東京都交響楽団 第767回定期演奏会
出演 小泉和裕(指揮)
曲目 ベートーヴェン: 交響曲第1番
ブルックナー: 交響曲第1番(リッツ稿)
料金 S6,500 A5,500 B4,500 C3,500 Ex1,800
問合せ 都響ガイド 03-3822-0727



小泉和裕 ©CollinTan

26日(水) 18:30

小澤征爾音楽塾2014オペラ・プロジェクトXII
「フィガロの結婚」(モーツァルト作曲)
ROHM OPERA THEATER
オペラ・ドラマティコ形式上演
出演 フィガロ: ウェイン・ティガス
スザンナ: デヴィン・ガスリー
アルマヴィーヴァ: クレグ・ヴァーム
伯爵夫人: シヤーン・デイヴィース
ケルビーノ: リディア・トゥーシャ
バルトロ: デニス・ヴィシユニア 他
演奏 小澤征爾、テッド・テイラー(指揮)
小澤征爾音楽塾オーケストラ
演出 デイヴィット・ニース
料金 S18,000 A16,000 B14,000 C10,000 D8,000
問合せ 小澤征爾音楽塾 東京公演事務局 0570-084-735



小澤征爾 ©Shintaro Shiratori

1日(土) 15:00

舞台芸術創造事業
「ギリシャ悲劇 王女メディアの物語」
人形劇俳優たいらじょう×古楽アンサンブル
主催公演 P.3参照
出演 たいらじょう(脚本、演出、美術、人形操演)
セバスティアン・マルク(音楽監修、リコーダー)
アンサンブル・レナシオン
料金 S5,800 A3,800 B2,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

2日(日) 14:00

富永愛子ピアノ・リサイタル
曲目 ベートーヴェン: ピアノソナタ第21番「ワルトシュタイン」 他
料金 自由2,500 大学生以下1,000
富永愛子ピアノ・リサイタル実行委員会 090-4742-3554

5日(水) 18:45

日本モーツァルト協会第557回例会「呼び交わす響きの調和」
出演 平井千絵(Fp) 佐藤俊介(Vn) エマニュエル・ジラルド(Vc)
曲目 モーツァルト: ピアノ三重奏曲 K548 他
料金 自由4,500 学生2,000
日本モーツァルト協会 03-5467-0626

6日(木) 19:00

アンサンブル コルディエ定期演奏会Vol.38
出演 大塚直哉(Cem) 長谷部雅子(Vn) 羽川真介(Vc) 他
曲目 パーセル: シヤコンヌ 他
料金 指定3,500 アンサンブル コルディエ 03-3851-7150

7日(金) 18:30

いちむじんギターデュオリサイタル
出演 いちむじん: 山下俊輔、宇高靖人(Gt)
曲目 龍馬伝(紀行いちむじんバージョン) 他
料金 指定4,500
東京音協 03-5774-3030

8日(土) 19:00

Music Weeks in TOKYO 2013
「ブラチナシリーズ」第6回 武満徹ソングブック・コンサート
主催公演 P.6参照
出演 ショーロック with ヴォーカリスタス and 谷川俊太郎 他
曲目 武満徹: 翼 他
料金 S4,800 A3,800 B2,000
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

9日(日) 13:30

第37回 全部・区職員合唱祭
出演 東京都庁合唱団、せいむ合唱団、新宿区職員コーラス 他
曲目 未定
料金 入場無料
東京都職員文化会合唱部 042-676-6463

10日(月) 19:00

堀井恵 フルートリサイタル
共演 佐藤俊介(Pf)
曲目 ブランク: フルートソナタ 他
料金 自由4,000
インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870

11日(火) 11:00

東京文化会館モーニングコンサート Vol.79
主催公演 P.7参照
出演 根本亜裕美(CI) 松山玲奈(Pf)
曲目 ガーシュウィン: ラブソフィスティカ 他
料金 自由500 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

12日(水) 19:00

2014都民芸術フェスティバル参加公演
室内楽シリーズ No.13「ヴァイオリン&ピアノの調べ」
出演 周防亮介(Vn) 清水和音(Pf)
曲目 ベートーヴェン: ヴァイオリンソナタ第5番 op.24「春」 他
料金 指定3,000 日本演奏連盟 03-3539-5131

13日(木) 18:30

佐野隆哉ピアノリサイタル
曲目 サン＝サーンス(リット編): 死の舞踏(ホロヴィッツ版) 他
料金 自由4,000 学生2,500 森音楽事務所 03-6434-1371

17日(月) 19:00

デュオ・グレイス リサイタルVol.2
出演 Duo Grace: 高橋多佳子、宮谷理香(Pf)
曲目 ストラヴィンスキー: ベトルーシユカからの第3楽章 他
料金 指定5,000 学生3,000
コンサートイマジン 03-3235-3777

18日(火) 19:00

le Parfum de Futur vol.13 飯野明日香ピアノリサイタル
曲目 柳慧: 新作初演 他
料金 自由3,500 ベア6,000 学生2,000
カメラー・タウキョウ 03-5790-5560

19日(水) 19:00

東京混声合唱団 第233回定期演奏会
出演 田中信昭(指揮) 中嶋香(Pf)
曲目 西村朗: 邪宗門秘曲 他
料金 自由4,000 学生2,000
合唱音楽振興会 03-3226-9755

24日(月) 19:00

若谷祐之ヴァイオリンリサイタル
共演 藤井快哉(Pf)
曲目 タルティーニ: 悪魔のトリル 他
料金 自由3,500 デュオジャパン 03-5428-0571

26日(水) 19:00

坪田昭三 室内楽リサイタル
出演 坪田昭三(Pf) 他
曲目 モーツァルト: ピアノ協奏曲第11~13番(室用楽版)
料金 自由4,000 新演奏家協会 03-3561-5012

27日(木) 19:00

古典音楽協会第149回定期演奏会
出演 古典音楽協会室内合奏団
曲目 ヘンデル: 合奏協奏曲 op.6-1 他
料金 指定4,000 自由3,500
コンサートプロジェクト北星 03-3381-1523

28日(金) 18:30

河原忠之リサイタル・シリーズ「歌謡」第6回
「フランス・ブランクII」
出演 羽根田宏子(S) 林美智子(Ms) 村田健司(Br) 河原忠之(Pf)
曲目 語り・ピアノ、映像による「パヴァーの物語」
料金 自由5,000 ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040

30日(日) 14:30

ヴォクスマーナ第30回定期演奏会
出演 西川竜太(指揮) 他
曲目 三輪眞弘: 委嘱新作・初演 他
料金 自由3,000(当日3,500) 大学生1,500 高校生以下1,000
ヴォクスマーナ事務局 070-5079-4462

31日(月) 19:00

藍川由美 日本のうた編年体コンサート⑫
出演 藍川由美(S) 藤沼明美(Pf) 片山杜秀(お話)
曲目 金井喜久子: 谷茶前ぬ浜 他
料金 指定3,000 学生1,000※当日のみ
オフィス小野寺 03-6804-8444

14日(金) 19:00

10th Anniversary Concert~春が来た!
出演 前橋汀子(Vn) 都響メンバーによるアンサンブル 他
曲目 ヴィヴァルディ: ヴァイオリン協奏曲集(四季)より春 他
料金 S6,000 A4,500 25歳以下1,500

15日(土) 15:00

ゲルハルト・オピッツ ピアノ・リサイタル
曲目 ベートーヴェン: ピアノソナタ第32番 op.111 他
料金 S6,000 A4,500 25歳以下1,500

16日(日) 15:00

東京春祭のStravinsky vol.3「兵士の物語」
出演 長原幸太(Vn) 吉田秀(Cb) 金子平(CI) 吉田将(Fg) 他
曲目 ストラヴィンスキー: 「兵士の物語」
料金 S5,000 A4,000 25歳以下1,500
同日11:00より(東京春祭 for Kids)として公演を開催します。

21日(金) 15:00

東京春祭チェンバー・オーケストラ
出演 堀正文(Vn) 篠崎友美(Va) 上村昇(Vc) 池松宏(Cb) 他
曲目 モーツァルト: ディヴェルティメント第17番 K334 他
料金 S7,000 A5,000 25歳以下1,500

22日(土) 14:00

にほんのうたIV~東京オペラシンガーズ
出演 宮松重紀(指揮) 寺嶋陸也(Pf) 他
曲目 弘田龍太郎(寺嶋陸也編): 春よ来い 他
料金 指定3,000

22日(土) 18:00

原田禎夫チェロ・シリーズvol.5 ゴルトベルク変奏曲
共演 パメラ・フランク(Vn) 今井信子(Va)
曲目 J.S.バッハ: ゴルトベルク変奏曲 BWV998(弦楽三重奏版)
料金 S6,000 A4,500 25歳以下1,500

23日(日) [I]11:00 [II]13:00 [III]15:00 [IV]17:00 [V]19:00

東京春祭マラソン・コンサートvol.4
リヒャルト・シュトラウスの生涯
出演 未定
曲目 未定
料金 指定2,000 1日券(5公演通し券)指定7,500

25日(火) 11:00

「午前11時」の音楽会vol.4 ピアノの歴史探訪~小倉貴久子
曲目 モーツァルト: ピアノソナタ第11番 K331(トルコ行進曲付き) 他
料金 指定2,500

19:00

シューベルトの調べ~ピアノ五重奏曲「ます」室内楽名曲選
出演 堀正文(Vn) 佐々木亮(Va) 本越洋(Vc) ゲルハルト・オピッツ(Pf) 他
曲目 シューベルト: ピアノ五重奏曲 D667「ます」
料金 S6,500 A5,000 25歳以下1,500

29日(土) 18:00

東京春祭 歌曲シリーズvol.12 マルリス・ペーターゼン(ソプラノ)
共演 イェンドリック・シュプリンガー(Pf)
曲目 未定
料金 S5,000 A4,000 25歳以下1,500

東京・春・音楽祭実行委員会 03-3322-9966

特集 出演者インタビュー

東京文化会館主催公演のご案内

木之下晃のレンズは語る

公演情報 1-3月

音楽資料室より

都響ニュース

会館からのお知らせ

音楽資料室より

1~3月に開催される公演から、今回は録音資料8点、映像資料2点をご紹介します。

東京文化会館《響の森》vol.34 ニューイヤーコンサート2014

2014年の東京文化会館は、沼尻竜典(指揮)と小菅優(ピアノ)という世界を舞台に活躍するふたりと東京都交響楽団によるオール・チャイコフスキー・プログラムでスタート。当日の演奏曲目が収録された録音資料をご紹介します。

1 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 op.23

CD 請求記号 A75.3

演奏：ウラディミール・ホロヴィッツ(ピアノ)
アルトゥーロ・トスカニーニ(指揮)
NBC交響楽団
発売：日本ビクター 発売番号：VRA-2063

Music Weeks in TOKYO 2013 プラチナ・シリーズ

「奇跡的な音響」と称される小ホールで行われる全6回のコンサート・シリーズ。当日の演奏曲目を収録した録音資料をご紹介します。

2 1/31 第5回 河野克典&小林沙羅 ミュラーと松本隆 2つの「冬の旅」 シューベルト/松本隆訳：冬の旅 D.911(日本語版)

CD 請求記号 1Q6.32

演奏：五郎部俊朗(テノール)
岡田知子(ピアノ)
発売：BMGビクター 発売番号：BVCF-2522

3 シューベルト：冬の旅 D.911(ドイツ語版)

CD 請求記号 2Q8.22

演奏：河野克典(バリトン) 野平一郎(ピアノ)
発売：ナミレコード 発売番号：WWCC-7592

4 3/8 第6回 武満徹ソングブック・コンサート

武満徹/谷川俊太郎詩：うたうだけ、恋のかくれんぼ、三月のうた ほか

CD 請求記号 2Q8.09

演奏：林美智子(メゾソプラノ)ほか
発売：ビクターエンタテインメント 発売番号：VICC-60659

大ホールの公演から

1月の公演より日本オペラの代表作「夕鶴」、2月から3月にかけて来日するアメリカン・バレエ・シアターのプログラムより「マノン」を収録した映像資料を、そして、3月に来日するアシュケナーズ親子によるピアノ・デュオのプログラムより、当日の演奏曲目を収録した録音資料をご紹介します。

5 1/18 オペラ「夕鶴」(團伊玖磨作曲)

LD 請求記号 ALD-897

演出：鈴木敬介
出演：鮫島有美子(つう/ソプラノ)
小林一男(与ひょう/テノール)
久岡昇(運ず/バリトン)ほか
演奏：團伊玖磨(指揮)
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
発売：日本コロムビア 発売番号：COLO-3134

6 2/27~3/1 アメリカン・バレエ・シアター「マノン」 バレエ「マノン」(音楽：マスネ)

DVD 請求記号 DVD-410

振付：ケネス・マクミラン
出演：ジュニア・ベニー(マノン)
アンソニー・ダウエル(デ・グリュエ)
デヴィッド・ウォール(レスコー)ほか
演奏：アシュリー・ローレンス(指揮)
ロイヤル・オペラ・ハウス管弦楽団
発売：ワーナー・ヴィジョン・ジャパン 発売番号：WPBS-90068

7 3/6 都民劇場音楽サークル第615回定期公演 ウラディーミール&ヴォフカ・アシュケナーズ ピアノ・デュオ ボロディン：だったん人の踊り

CD 請求記号 6J4.25

演奏：ウラディーミール・アシュケナーズ(ピアノ)
ヴォフカ・アシュケナーズ(ピアノ)
発売：ユニバーサルミュージック 発売番号：UCCD-1304

小ホールの公演から

小ホールで行われるコンサートの中から、プログラム曲に関連する資料をご紹介します。

8 1/24 末永匡ピアノリサイタル

ブームス：幻想曲集 op.116

CD 請求記号 2J6.39

演奏：ヴァレリー・アフアナシエフ(ピアノ)
発売：日本コロムビア 発売番号：COCO-78906

9 2/24 大澤一彰テノールリサイタル トスティ：マレキアーレ、カルディッロ：カタリ・カタリ、 ガスタルドン：禁じられた音楽

CD 請求記号 1Q7.05

演奏：ルチアーノ・パヴァロッティ(テノール)
ジャン・カルロ・キアラメッロ(指揮)
ナショナル・フィルハーモニー管弦楽団 ほか
発売：ポリドール 発売番号：POCL-5030

10 3/24 岩谷祐之ヴァイオリンリサイタル タルティーニ：悪魔のトリル

CD 請求記号 2H4.05

演奏：アンドルー・マンゼ(バロック・ヴァイオリン)
発売：キングレコード 発売番号：KKCC-402

*当資料室は、この他にもさまざまな資料を所蔵しております。是非ご利用ください。

資料室のご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております(開室日の火~土曜 9~17時)。インターネットでも所蔵資料を検索することができます。TEL:03-3828-2111(代表) URL: <http://t-bunka.opac.jp/index.html> コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

火曜~土曜 13時~20時(コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付 16時まで)
*開室時間は変更になる可能性があります。ホームページや電話でご確認ください。

休室日

・毎週月曜
*12月23日、1月13日は祝日ですが、月曜のため休室となります。
・保守日等(12月17日、1月21日、2月11日、3月4~5日)
・年末年始(12月28日~1月3日)

*詳しくは、ホームページのカレンダーや電話等でご確認ください
URL: <http://www.t-bunka.jp/library/index.html>

都響ニュース Vol.30

東京文化会館から上質の音楽を発信!

2014年度楽季ラインナップ!!

音楽読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか? 東京都交響楽団は2014年度も豪華なラインナップをお届けいたします。次期音楽監督として注目を集める大野和士は、翌年度からの就任に先立って12月に登壇、後期ロマン派の作曲家フランツ・シュミットの代表作、交響曲第4番に腕を振るいます。2014年4月より終身名誉指揮者に就任する小泉和裕は、ブルックナーとエロードを披露。ヤクブ・フルシャの「春の祭典」にも期待がかかります。

巨匠エリアフ・インバルは桂冠指揮者として引き続き登壇、ブルックナーの大作《ロマンティック》の勇壮な響きも楽しみです。巨匠ホグウッドの初登壇や好評のブラビンスの再客演など注目公演が目白押し。2014年度の公演をぜひお楽しみください。*なお、2014年6月~11月は東京文化会館が工事休館のため、その間4公演は東京芸術劇場で開催いたします。今年度に引き続き、来年度もぜひ、多くのお客様のご来場をお待ちしております。

定期演奏会Aシリーズ

各回19時開演 東京文化会館/東京芸術劇場コンサートホール
(東京文化会館工事休館のため、第773~779回は東京芸術劇場コンサートホールで開催いたします)
●年間会員(全9公演) ●文化会員(全5公演) ●芸劇会員(全4公演)

東京文化会館(上野)

第769回 4月8日(火)

一回券 2月4日(火)発売

指揮/ロベルト・ミンチュク
ピアノ/ジャン・ルイ・ストイアマン
ストラヴィンスキー：小管弦楽のための組曲第1番
ヴィラ=ロボス：ピアノと管弦楽のための幻想曲《モモプリコシ》
~「ブラジルの子どもの謝肉祭」による
ラフマニノフ：交響曲第1番 二短調 op.13



ロベルト・ミンチュク
ジャン・ルイ・ストイアマン

第770回 5月12日(月)

一回券 2月4日(火)発売

指揮/ユージン・ツィガーン
ラヴェル：道化師の朝の歌
ラヴェル：組曲《クープランの墓》
トゥリーナ：セビーリヤ交響曲 op.23
レスピーギ：交響詩《ローマの祭》



ユージン・ツィガーン
©PETER SCHAAF

第780回 12月8日(月)

一回券 未定

指揮/大野和士
バルトーク：弦楽器、打楽器とチェレスタのための音楽 (Sz.106)
フランツ・シュミット：交響曲第4番 ハ長調



大野和士
©武藤章

第782回 2015年1月15日(木)

一回券 未定

指揮/下野竜也
((日本管弦楽の名曲とその源流⑨(プロデュース：一柳慧)))
川島素晴：室内管弦楽のためのエチュード(新作を含む6曲版初演)
(2001-14)
シュネーベル：シューベルト・ファンタジー(1978/89)*
カーゲル：ブロークン・コード(2000-01)* *日本初演



下野竜也
©Naoya Yamaguchi

第784回 2015年3月18日(水)

一回券 未定

指揮/エリアフ・インバル
ワーグナー：楽劇《トリスタンとイゾルデ》より「前奏曲と愛の死」
ブルックナー：交響曲第4番 変ホ長調《ロマンティック》
(ノヴァーク：1878/80)



エリアフ・インバル
©堀田力丸

TICKET	会場	S席	A席	B席	C席	Ex席
年間会員(全9公演)	Aシリーズ全公演	41,900	35,600	29,300	23,000	14,000
東京文化会館会員(全5公演)	東京文化会館	27,600	23,600	19,600	15,600	8,700
東京芸術劇場会員(全4公演)	東京芸術劇場	20,800	17,600	14,400	11,200	7,200

ジュニア(18歳未満)/学生/シルバーエイジ(65歳以上)/ハンディキャップ割引/その他各種割引あり(詳しくはお問合せください)

ご予約と お問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 <http://www.tmsa.or.jp> **都響WEBチケット** インターネットで座席を選んで購入できます
東京文化会館1階 正面入口すぐ左側 月~金 10時~18時/土日祝休み
*主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。

東京都交響楽団

プリンシパル・コンダクター：エリアフ・インバル
レジデント・コンダクター：小泉和裕
プリンシパル・ゲスト・コンダクター：ヤクブ・フルシャ

特集 出演者インタビュー

東京文化会館主催公演のご案内

木之下晃のレンズは語る

公演情報(1~3月)

音楽資料室より

都響ニュース

会館からのお知らせ

会館からのお知らせ

三善晃氏のご冥福をお祈りいたします

三善晃（みよし あきら）元館長が、2013年10月4日に逝去されました。

三善元館長は、管弦楽曲・器楽曲・合唱曲など非常に多くの作品を発表し、2001年の文化功労者にも選ばれた日本を代表する作曲家であり、当館では、1996年から2004年まで館長を務め、当館の発展に多大な貢献をされました。

本誌「音脈」という誌名は、三善元館長による命名です。

1999年10月に発行された音脈創刊号（Vol.1）の編集後記「創刊に寄せて」は三善元館長が執筆しています。

“誌名「音脈」は、ここ上野の森から様々な響きが連なり、奏でられ、響きどうしが共振しあい、豊穡な生命の時空が現れる、そういう姿に想い馳せています。”

毎夜催される様々な演奏会で彩られる東京文化会館の広報誌に相応しい誌名をいただきました。

次号Vol.54では三善元館長の追悼特集をいたします。

三善元館長のご遺徳を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。

東京文化会館

東京文化会館 友の会
Club Wa-Wa
のご案内

“音楽の殿堂”東京文化会館を応援して下さる舞台芸術ファンのためのクラブ、Club Wa-Wa(わあーわ)。

Wa-Waとは、ご支援くださる皆様の“輪”と“和”を意味します。

東京文化会館は、昭和36(1961)年の開館以来、日本における舞台芸術の中心地として半世紀にわたる歴史を刻んできました。伝統をふまえ、未来へ向けて歩む会館を、Club Wa-Waの皆様が支えていただき、さらなる“輪”を広げていただきたいと願っております。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。



お問合せ：東京文化会館友の会 Club Wa-Wa 事務局 電話：03-3828-1696(平日9:00~17:00、土日祝休み)



東京文化会館公式ツイッター始めました。▶ http://twitter.com/tbunka_official/

ぜひご覧ください!



名湯
有馬の湯で
くつろぐ
極上の時間。



有馬グランドホテル tel.078-903-5489 〒651-1401 神戸市北区有馬町 1304-1 <http://www.arima-gh.jp/>

【2014年3月東京音楽コンクール入賞者によるコンサート開催。詳しくは後日ホームページにて。】

Restaurant Forestier

レストラン フォレストイユ 精養軒



Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



五野精養軒

TEL 03-3821-9151

(東京文化会館 2階)

<http://www.seiyoken.co.jp>